

2024年3月18日

「がん対策推進優良企業」に認定

大東建託リーシング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:川原栄司)は、2024年3月1日、厚生労働省委託事業「がん対策推進企業アクション」により、「がん対策推進優良企業」として表彰されました。

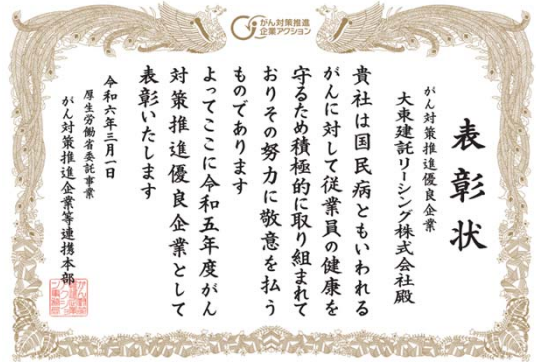
https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/report/info_240309.html

■ がん対策推進企業アクションとは

がん対策推進企業アクションは、厚生労働省の委託事業で、企業・団体の従業員や家族のがん検診受診率向上を目的とした国家プロジェクトです。同時に、女性特有のがんへの啓発として「Working RIBBON」にも参画しています。

■ がん対策推進優良企業とは

従業員へのがん対策へ取り組まれたパートナー企業・団体を表彰する制度です。約5000社のパートナー企業・団体のうち、令和6年は300社が表彰されました。当社は2年連続で表彰されています。



■ 当社の取り組み

● がん検診を定期健康診断と共に

当社は、健康保険組合とのコラボヘルスの一環として、定期健康診断と共にごがん検診を就業時間内で受診でき、がん検診を受けやすい仕組み作りを行っています。これにより国の目標よりも高いがん検診受診率となっています。

● がん研修

がん研修の実施率は90%以上です。そのほか、従業員がいつでもがん研修を視聴できるよう、社内動画研修システムにはアーカイブを残し、がんへのリテラシーを高める対策を講じています。

● 両立支援施策

社内の相談窓口と共に、がんが発見された際の専門家による相談窓口は24時間無料で公開され、セカンドオピニオンも受けることが出来ます。療養中また復職時は、両立支援コーディネーターにより就労支援も推進しています。

当社は、今後もがん検診推進によりがんを早期発見・早期対応をし、長く勤務できるような職場環境づくりを目指していきます。